新技術調査表 (1)							登録番号	0101018			
名	メタルロード工法							作成年月日	2000年12月11	日	
4	////		<u> </u>						更新年月日	2020年03月25	日
副	題	中山間部の	中山間部の急傾斜面の道路建設に適した鋼製桟道橋						開発年月日	1992年8月	日
分	野	3公 園 4河 川 5海 岸 6砂 防	②道 路	区	1材料	大	分類		特 記 項 目		
			6砂 防		3製 品	ij	鱼路改良	土質条	条件:中硬岩~砂礫、砂質土		
		7 その他 分			4機 械 5その他			法面工	工板:1:1以上の斜面		
	開発会社	会社等名	川崎製鉄㈱、川鉄テクノコンストラクション(株)				担当部	署			
開発者等		担当者名					TEI				
	悪問い	会社等名	JFEシビル株式会社				担当部	署社	会基盤事業部		
		担当者名	米澤 洋、辻 大輔			₹	111-0051	ТЕІ	. OS	3-3864-3661	
		住 所	東京都台東区蔵前2丁目17番14号				FAZ	Λ 03	3-3864-7319		
	、合せ先	ホームへ゜ーシ゛	https://www.jfe-civil.com/			e-mail	e doboku-m	etal@jfe-civil.	co		

【概要】

メタルロード工法は、鋼管杭、杭頭ブロック、格点桁、主桁および床版からなる上下部一体 の橋梁工で、主に道路拡幅や橋梁代替の桟道橋として永久構造物に適用されている。

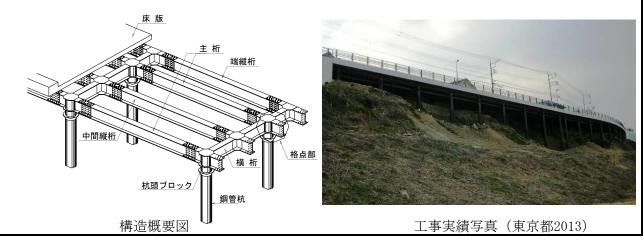
本構造は、格点部において杭、格点部および主桁が剛結され、道路方向および道路直角方向ともにラーメン構造となっており、活荷重や地震力などの外力に対して杭と桁が一体となって抵抗する。

標準的な断面構造として、拡幅タイプおよび独立タイプがあり、現場の地形条件や施工条件に応じて、これらを適宜選定し、レイアウトすることができる。

構造部材は各々プレハブ化されており、現場においては、設計図にしたがって工場製作された各部材をボルト接合、溶接、モルタル充填によって組み立てて全体構造を構築するものである。

【特 徴】

- (1)上下部一体のラーメン構造であり、道示(H24年度版)に準拠した耐震設計が可能である。
- (2) 地形条件・施工条件に応じ、拡幅・独立タイプの構造形式選定やレイアウトが可能である。
- (3) 短尺・軽量なプレハブ部材で構成されており、山間部の狭隘な場所での施工にも適する。
- (4) 手延べ施工により、既存交通を確保しながら拡幅工事を行うことができる。
- (5) 土工事が少ない、自然環境に与える負荷が小さい。また斜面の安定性確保にも有利である。



新技術調査表 (2)

	東京	都: 11件		o =		· 4 件	水 道 局: 件	
実績件数	国 土 交 通 省: 69件 その他公共機関: 478件 民 間: 5件			(内訳)	都市整備局: 件 港 湾 局: 件		下水道局: 件 交 通 局: 件 そ の 他: 7件	
	①有り	2 出願中	3 出廊	額予定	4無し	(番号: 特	許 第 3978644)	
実用新案				顏予定	4 無し	(番号:)	
評 1技術審査(価 ・証明年月							番号:)))	
証明		報提供システム S−980157−VE			4 その他 日:1998年1)	
キーワート゛	①安全・安 5公共工事	心 ②環 境の品質確保・向	3ゆと j上 6!	上りと福 Jサイク	a祉 4コ アル 7景	スト縮減・生産観	産性の向上	
	自由記入プ	ルハブ化、省	力化					
開発目標 (選 択)								
従来との比較	1 2 3 4 5 6 7 8 T 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	L (1) 向上 (2) 向上 (1) 向向上 (1) 向向 上生生 (1) 向向 上生 (1) 向向 上生 (1) 向向 上上 (1) 向向 上上 (1) 向向	0%) 0%) 0%)	2 同程 2 同程 2 同同程 2 同同程程 2 同同程程 2 同同程程 2 同程程 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	度度度度度度度度 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		仮設工事が縮小) 土工事が少ない) 急斜面の場合) 抗打ち工事がある) 現場作業が少ない) 交通規制が少ない) 切土・盛土の土工事が少ない) 汎用機械で施工可能) 道路面出来高は同様)	
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表】 「標準 操作工: 設工: 設工: 国国 文名 工: 国国 国 文名 工: 国 国 国 国 国 文 名 工 : 国 国 国 文 交 名 て 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		票準積積積 標準積積積 標準準 標準準 で で で で で で で で で で の 場 で で で で で の に る に 。 に る に る に る に る に る に 。 に る に る に る に 。 に に に に に に に に に に に に に	基基基基 基 浩 : 15 合: 150	第IV編 道共 第IV編 第IV編 第IV編 第II編 第II編 8 第II編 8 0~200千円 0~250千円/	路 第7章 構 第3章 第3章 路 第3章 路 第7章 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	新梁工 ①鋼橋製作工 ⑧ダウンザホールハンマ工 け属施設 ②スノーシエッド工 新梁工 コンクリート工 価 第2章 市場単価 仮設工 去工 費、材工)	

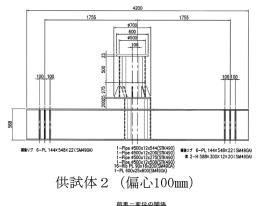
【施工上・使用上の留意点】

- ・基礎杭の設計のための事前の土質調査が必要。(N値、C値、qu値など)
- ・鋼製部材の防食設計(耐候性鋼材、重防食鋼管杭、亜鉛メッキ等によりミニマムメンテが可能)
- ・地山(斜面)の安定性の事前検討や境界部の埋戻し時の十分な転圧が必要。 【参考資料】
 - ・メタルロード工法 積算マニュアル (メタルロード工法協会)
 - ・メタルロード工法 設計・施工マニュアル (メタルロード工法協会)

①格点部の強度の確認

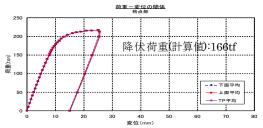
杭が偏心してない場合(供試体1)と100mm偏芯して接合された杭頭・格点桁部材(供 試体2)に対して載荷試験を行い、各部材が常時の設計荷重に対して十分に安全であること

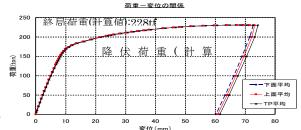
を確認した。





載荷試験の状況





荷重一変位曲線 (左:供試体1 右:供試体2)

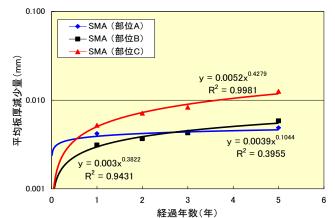
②耐候性鋼材の適用性調査

メタルロードの桁及び格点部に、耐候性鋼材を無塗装で使用する場合の適用性調査のため、 道路管理者の許可を得て供用下の実構造物で5年間の暴露試験を実施。

その結果、メタルロード固有の構造部位においては腐食速度が極めて小さく、100 年後の腐食量は 0.1mm 以下と推定され、橋梁における適用の目安とされる 100 年で 0.5mm 以下と比較して十分に小さい。



暴露試験片の状況



- ・中山間部の国道・都道(既存道路幅3.5m以上)の拡幅、改良。
- ・線形改良のバイパスとして適用される桟道橋や橋梁代替案。
- ・崖地上空の有効利用のための非常停車帯や駐車場等の建設。

建 設 局 事業への 適 用 性

新技術調査表 (4)

■ 拡幅タイプ

既存道路との境界部は段差や隙間が生じない目地処理を採用しています。





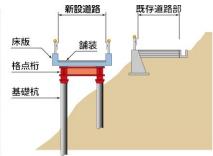


■ 独立タイプ

既存道路と切り離して新設道路を 設置する場合に適しています。



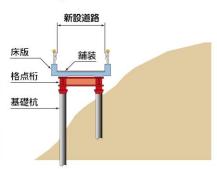




沢部に架橋するなど新設道路を構築 する場合に適しています。







◆現道を確保しての施工が可能





新技術調査表 (5) 《実績表》

	局 名	事務所名	工事件名	施工期間	CORINS 登録 No.
	建設局	西多摩建設事務所	道路改修工事及び補償代 行工事(西-折立の3)	2007.6~2008.7	12179391T
	建設局	西多摩建設事務所	道路改修工事及び補償代 行工事(西-折立の4)	2008.8~2009.8	12465154Y
東	建設局	西多摩建設事務所	道路改修工事(西-折立2 期の4)	2012. 10~2014. 3	4013431082
京 都	建設局	西多摩建設事務所	道路改修工事のうち鋼製 桟道整備工事(西-沢井の 7)	2009. 3~2010. 2	12625623Z
におっ	総務局	大島支庁	道路改修工事(大-泉大津 1期の6)	2011	4008336552
ける 施	総務局	八丈支庁	道路改修工事 (八-樫立4 の1)	2010	4005475937
工 実	総務局	大島支庁	元町(南) 林道災害復旧 工事	2014	4020077978
績	総務局	八丈支庁	道路改修工事 (八-樫立4の2)及び補償代行工事	2011	4008568375

【評価等がある場合、その内容】

	発 注 者	工事件名	施工期間	CORINS 登録 No.
東京都	国交省 関東地方整備局 富士川砂防事務所	H27荒川第四砂防堰堤 工事用道路工事	2016	
以外	国交省 関東地方整備局 長野国道事務所	奈川渡改良付替道路工事	2017	
の施工実績	国交省 四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所	平成28-29年度 下敷水工事用道路工事	2017	
	国交省 関東地方整備局 八ッ場ダム工事事務所	H29金花山鋼製桟道工事	2017	
(国土交通省	国交省 北陸地方整備局 松本砂防事務所	大所第9砂防堰堤資材運 搬道路その4工事	2017	
通省・	国交省 中部地方整備局 飯田国道事務所	平成30年度飯田国道管内 交安整備工事	2017	
地方自治	国交省 九州地方整備局 大分川ダム工事事務所	付替林道河内地区下流 (4工区) 工事	2017	
治体・	国交省 四国地方整備局 松山河川国道事務所	平成29-30年度西明神歩 道工事	2018	
民間等)	【評価等がある場合、その	内容】		